

令和4年1月市議会臨時会 総務委員会資料

第1号議案 令和3年度長崎市一般会計補正予算（第22号）

【目次】

新庁舎移転に合わせた仕事の仕方（働き方）の改革【イメージ】

・・・・・・・・・・1ページ

2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

1 人事管理費

1 サテライトオフィス推進費・・・・・・・・・・ 2～4ページ

2款 総務費 1項 総務管理費 12目 情報システム推進費

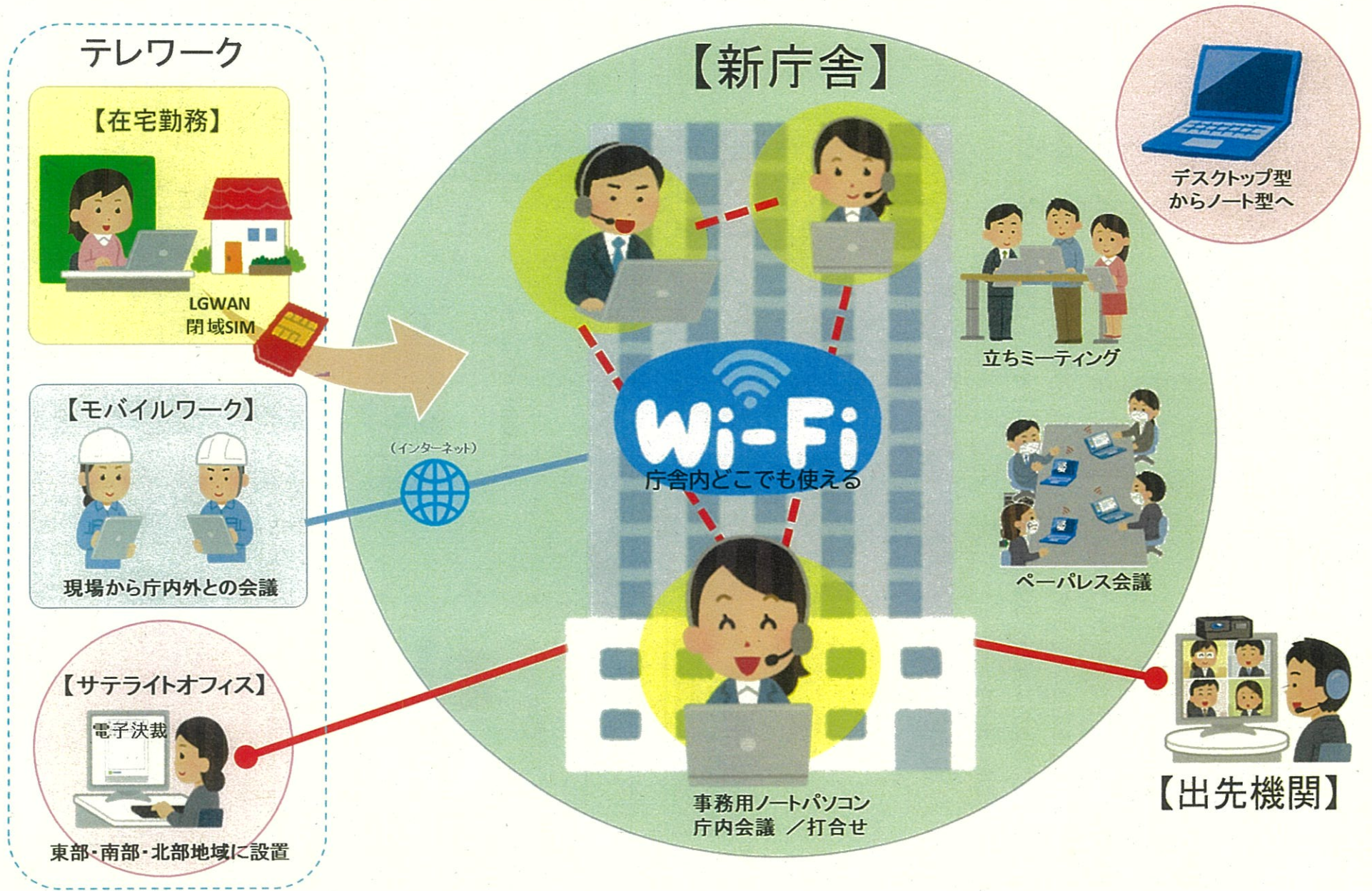
1 情報システム管理運営費

1 庁内ネットワーク運営費・・・・・・・・・・ 5～6ページ

総 務 部

令和4年1月

新庁舎移転に合わせた仕事の仕方(働き方)の改革【イメージ】

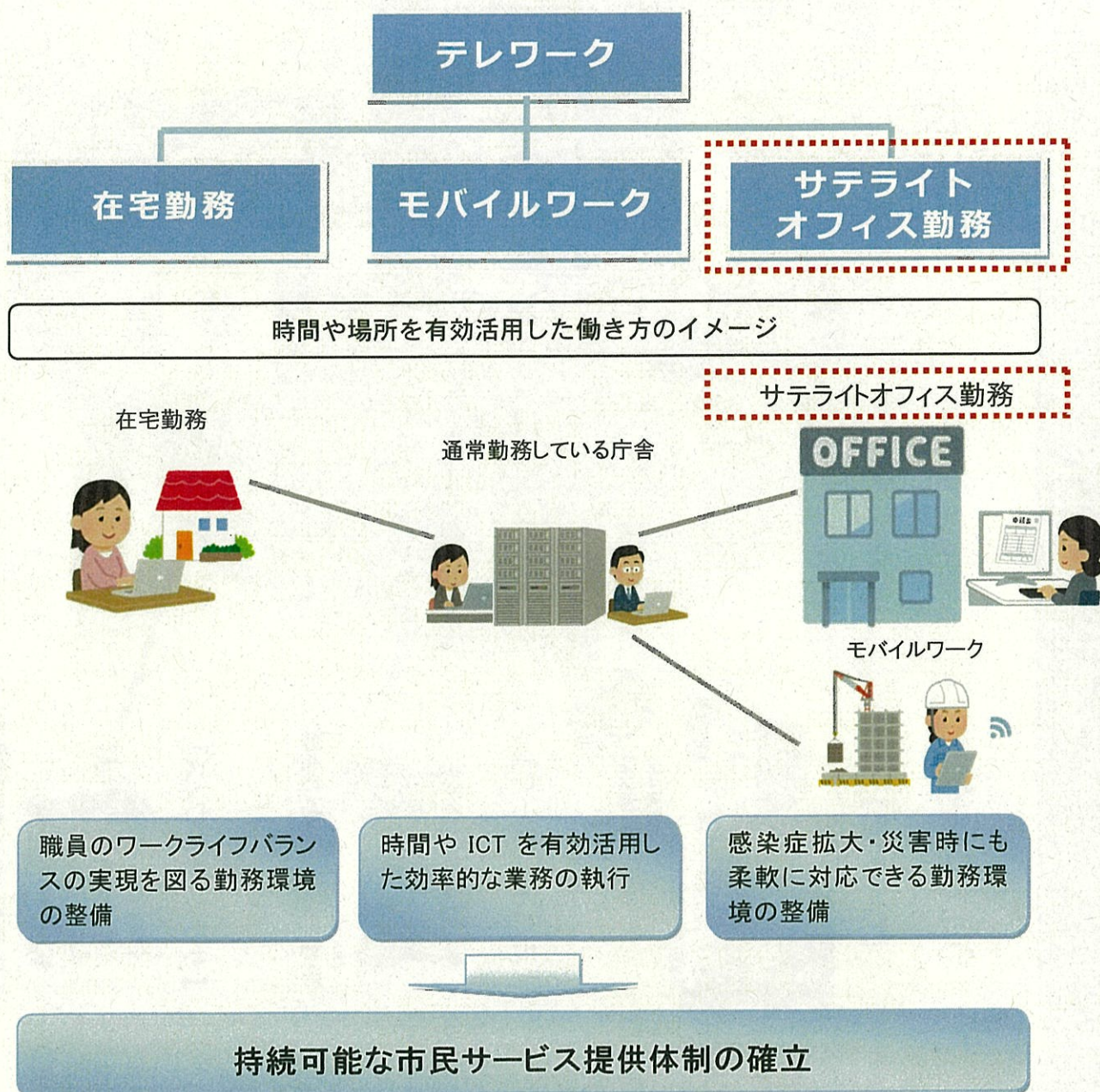


予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
20~21	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	1-1	サテライトオフィス 推進費	千円 6,725

1 概要

多様な働き方の推進、感染症拡大・災害時における市役所の機能維持を図るための勤務環境整備などを図ることを目的としたテレワーク(※)の活用推進の一環として、職員が通常時勤務している庁舎以外の場所を就業場所とするサテライトオフィス勤務を推進することとし、そのために必要な環境の整備を行う。

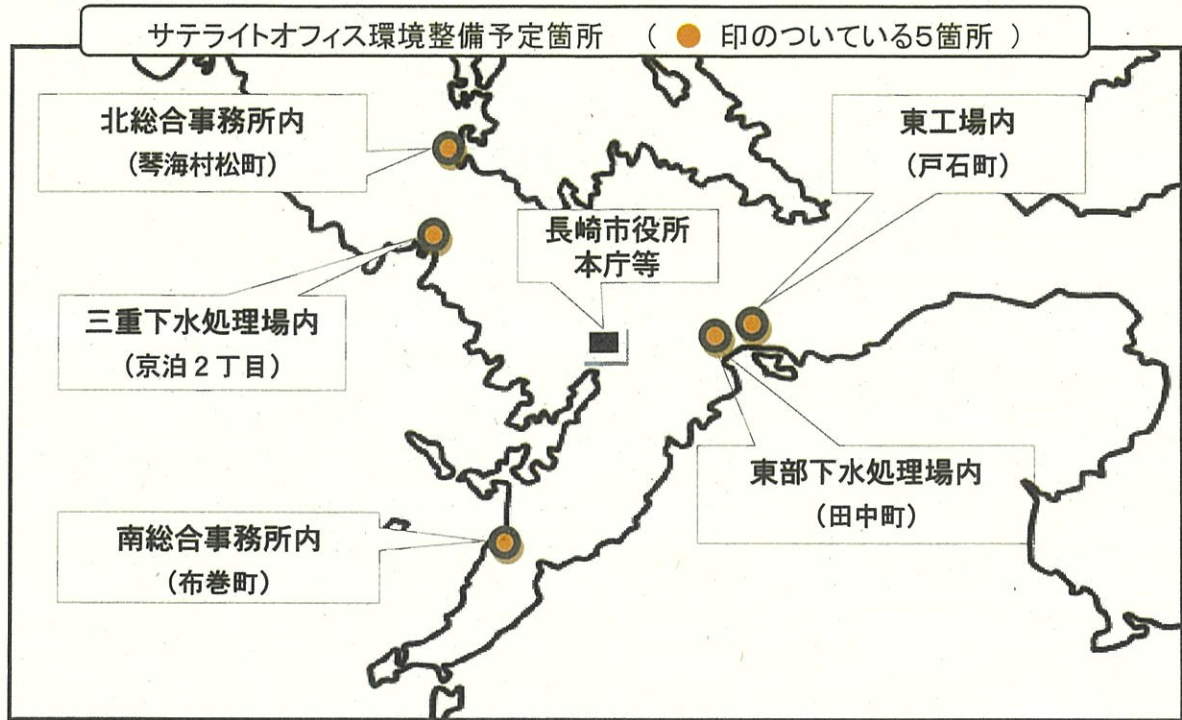
(※)テレワークとは…情報通信技術(ICT=Information and Communication Technology)を活用した時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方。



2 事業内容

職員が次の5か所の庁舎等内のスペースを活用し、サテライトオフィス勤務を行うことができるよう、全庁系ネットワークを利用できるパソコンの配置など必要な勤務環境の整備を行う。

(1) 整備予定箇所



※ 整備予定箇所選定の考え方

市の中心部に位置する市役所本庁等から一定の距離にある市の東・南・北地域において、総合事務所やその周辺施設のなかで、整備可能な場所を選定した。

(2) サテライトオフィス勤務の例

(勤務の例1) 自宅から自宅近くのサテライトオフィスに出勤し、終日勤務を行い、退勤。



(勤務の例2) 自宅から通常時勤務している庁舎に出勤。庁舎で勤務の後、外勤。

外勤終了後、自宅近くのサテライトオフィスに移動して勤務を行い、退勤。



(3) 事業費内訳

単位(千円)

区分	所要額	内容
需用費	735	空調の整備、電話機の購入に必要な経費
役務費	1,026	通信回線の利用に必要な経費 (パソコン及び電話回線の引き込み、回線使用料)
委託料	1,891	パソコンの設定、設置等に必要な経費
備品 購入費	2,995	パソコン(1か所あたり5台を設置予定)等の備品購入に必要な経費 (パソコン及び周辺機器、机、椅子、ソフトウェア購入費)
負担金	78	空調、電気の使用に必要な経費 (上下水道局所管施設使用に伴う負担金)
合計	6,725	

※ 1か所あたり5席を整備予定

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金(※)	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
6,725	6,369	-	-	-	356

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

【繰越明許費】

2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
サテライト オフィス 推進費	予算現額	千円 6,725	千円 6,369	千円 -	千円 -	千円 -	千円 356
	支出予定額	-	-	-	-	-	-
	繰越明許額	6,725	6,369	-	-	-	356

繰越の理由

経済対策に係る事業が年度内に完了しない見込みであるため。

予 算 説 明 書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
20～23	2 総務費	1 総務管理費	12 情報システム推進費	1-1	庁内ネットワーク 運営費	千円 349,360

1 概要

現庁舎では、基幹業務系、全庁系などの情報ネットワークを個別に整備・運用してきたが、新庁舎においては、時代の変化に即応できる柔軟性と拡張性、安全性と信頼性を兼ね備え、物理的に統合したものへ進化させるとともに、情報システムが安定して安全に運用できるよう、情報ネットワークの整備を進めている。

また、職員のワークライフバランス、多様な働き方の推進、感染症拡大・災害時における市役所の機能維持を図るための勤務環境整備を図ることを目的としたテレワークの活用推進の一環として、在宅勤務にかかる制度とその環境を構築している。

新庁舎移転を契機とした新たな働き方のひとつとして、無線LANを活用し、場所にとらわれず業務を行うことなどを可能とするとともに、パソコンを自宅に持ち帰り在宅勤務が出来るようにするための整備を行うもの。

2 事業内容

(1) 業務内容

令和3年度に引き続き、新庁舎で使用する事務用パソコンについて、デスクトップ型から持ち運びが可能なノート型に置き換える。

また、令和4年度に保守サービスが終了する文書作成、データの集計や分析の際に必要なとなるオフィス統合ソフトを購入する。

導入した事務用ノートパソコンについて、新庁舎や在宅で稼働するために必要な設定等を行うため業務委託を行う。

(2) 事業費内訳

区分	事業費	主な内容
備品購入費	234,560 千円	事務用ノートパソコン購入費 (1,560 台：基幹業務系以外の所属)
使用料及び賃借料	75,692 千円	オフィス統合ソフト購入費 (1,137 ライセンス：Microsoft Office 2013 入替分)
委託料他	39,108 千円	事務用ノートパソコン設定設置委託料、 庁内テレビ会議用 Web カメラ、ヘッドセット購入費など
合計	349,360 千円	

3 財源内訳

	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算額	千円 92,617	千円 -	千円 -	千円 -	千円 6,813	千円 85,804
1月補正額	千円 349,360	千円 349,360	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
補正後予算額	千円 441,977	千円 349,360	千円 -	千円 -	千円 6,813	千円 85,804

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）

4 スケジュール

項目	年度・月	年度 月	令和3年度			令和4年度											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			事務用ノートパソコン購入				公告	仮契約				※ 議会の議決 本契約		納品			
事務用ノートパソコン設定設置									公告	契約							完了
オフィス統合ソフト購入						公告		契約			納品						

【繰越明許費】

2 款 総務費 1 項 総務管理費 12 目 情報システム推進費

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
庁内ネットワーク 運営費	補正後	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	予算現額	441,977	349,360	-	-	6,813	85,804
	支出予定額	千円 92,617	千円 -	千円 -	千円 -	千円 6,813	千円 85,804
	繰越明許額	千円 349,360	千円 349,360	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

繰越の理由

ノートパソコン等の納品及び設定設置などが年度内に完了しない見込みであるため。